



2022年12月16日

各 位

会 社 名 株式会社 東芝  
東京都港区芝浦1-1-1  
代表者名 代表執行役社長 CEO 島田 太郎  
(コード番号：6502 東、名)  
問合せ先 執行役員  
コーポレートコミュニケーション部長  
石山 一可  
Tel 03-3457-2095

当社の企業価値向上に向けた戦略的選択肢に関する  
当社取締役会議長及び特別委員会委員長からのレターについて

本日、当社は、株主の皆様に対し、取締役会議長及び特別委員会委員長からの当社の企業価値向上に向けた戦略的選択肢（非公開化を含みます。）に関するオープンレターを公表しましたので添付のとおりお知らせします。

以 上

本日、当社は、株主の皆様に対し、取締役会議長である渡辺章博及び特別委員会委員長であるジェリー ブラックからのオープンレターを出しました。レター全文は以下のとおりです。

株主の皆様へ

当社の企業価値向上に向けた戦略的選択肢(非公開化を含みます。)に関する提案を募集するプロセス(以下「本件」といいます。)についてお知らせいたします。

2022年9月30日付「当社による潜在的な投資家及びスポンサーとの協議に関する進捗報告」にて同日以降最終的な結論に至るまでは本件に係る途中経過の情報開示を行わないとお知らせしました。

その日以降現時点まで、本件については様々な報道等がなされてきました。しかしながら、本件に関する正式なステートメントは、当社が2022年9月30日に発表したもののみです。それ以外の内容につきましては全て市場の憶測に基づくものです。また、それら報道の信憑性につきましては当社は確認する立場にありません。こうした状況の中、前回のステートメントから時間が経過し本年も残すところあとわずかとなってきましたことから、本件の現状についてこの書面にて株主の皆様にお知らせすることといたしました。

当社は、これまで本件の公正性及び透明性を非常に重視してきました。そのような基本的姿勢に基づき、本件を検討している潜在的な投資家やスポンサー(以下「本パートナー候補」といいます。)、その全てに対して広範にわたるデューデリジェンスの機会を付与してきました。具体的には、当社経営陣は本パートナー候補の全てと公平かつ精力的にエンゲージメントを行い、財務・法務・税務・規制その他の事項を含む当社事業に関する包括的な情報の開示に過去数ヶ月にわたり実に多くの時間及びリソースを割いてきました。

この間、当社の独立社外取締役で構成されている特別委員会は、ほぼ毎週の頻度で精力的に開催してまいりました。特別委員会は、経営陣主導で進められている本件に対しての監督及び助言を行っています。これは株主の皆様をはじめとした当社ステークホルダーの皆様の利益最大化に向けて

行動するという当社取締役会のコミットメントに基づき本件の透明性及び公正性を確保するためのものです。

本パートナー候補との合意に達することを確約できる状況にはありませんが、当社は法的拘束力のある有力な提案を受領することを企図しており、その後、必要な交渉を経た上で可能な限り早い時期に本件の結論に至るよう最大限の努力をしてまいります。

合意に至った場合はもちろん合意に至らない場合も含め、取締役会の最終結論についてはその詳細について結論に至った時点で遅滞なく对外公表を行うことを皆様にお約束いたします。

最後になりますが、デューデリジエンス資料の対応含めて本件に関わる一切の業務を日常業務の傍らサポートいただいた事務局、プロジェクトメンバーの仲間、経営陣、社外取締役、アドバイザー、さらには本件を真摯にご検討いただいている本パートナー候補及びその関係者の皆様、そしてなによりも本件の結論をお待ちくださっている株主の皆様をはじめお客様、お取引先様、社員や家族を含めた当社ステークホルダー全ての皆様に深く感謝申し上げます。